

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

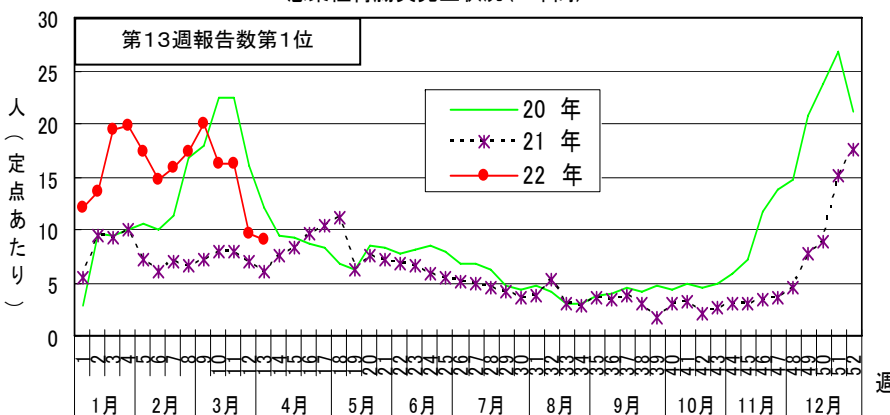
平成22年3月29日（月）～4月4日（日）〔平成22年第13週〕の感染症発生状況

第13週で報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) 水痘 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎となっています。

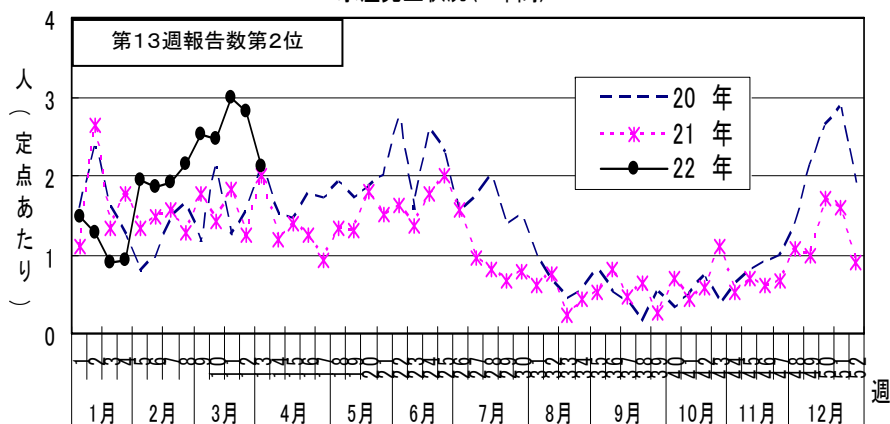
感染性胃腸炎が定点あたり9.06人と4週連続で患者報告数は減少しました。水痘は定点あたり2.13人で、特に高津区で報告が多く、流行発生注意報基準値（定点あたり4人）を超えています。

多くの感染症で患者報告数は減少傾向にあります。学校等の新学期が始まり、集団生活が開始されることから、今後の発生動向に注意が必要です。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



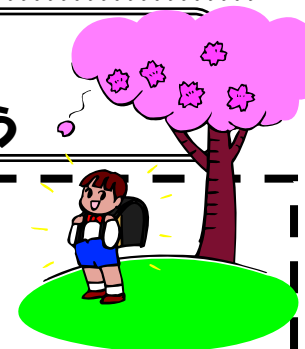
水痘発生状況(3年間)



健康管理に気をつけて 元気に新しい年度を過ごしましょう

インフルエンザを含めて、多くの感染症の医療機関からの報告数は減少しておりますが、春休みが終わり、新しい年度となり、集団生活がこれから始まると、それだけ病原体に感染してしまう機会が増加してしまいます。

新年度を迎えるにあたり、感染症予防に対する知識・対策・心構えを再度確認し、元気に平成22年度を過ごしましょう。



感染症にかからないために 気をつけたいこと

- ①うがい
- ②手洗い
- ③マスク
- ④十分な睡眠
- ⑤バランスが取れた食事

上記の対策を適宜実施するとともに、疾病に対する免疫を獲得するため予防接種を受けることも効果的です。4月からの新しいスタートにあたり、必要な予防接種をすませ、感染症を未然に防ぎましょう。

予防接種の目的は、「子どもたちや人々を感染症から守る」ことにあります。法律で定められた予防接種がすすんでいるか、この機会に母子健康手帳で確認してみましょう。予防接種については、次の健康増進課のホームページをご覧ください。HPアドレス <http://www.city.kawasaki.jp/35/35sippei/home/yosetu/index.htm>